

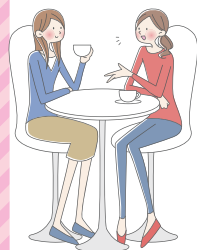
大阪で25歳の
一人暮らし
には

1か月274,021円、 時給1,827円が必要です (月150時間換算)



大阪労連は、大阪府内で働く労働者1万人に「生活実態調査」「持ち物財調査」のアンケートにとりくみ、「必要生計費調査」を実施しました。

2024年の調査の結果、大阪市に住む25歳の一人暮らしで、普通に暮らすために必要な金額は、月額274,021円、時間額1,827円であることがわかりました。大阪府の最低賃金1,114円(2024.10.1現在)では、生活は苦しく、大幅な引き上げが必要です。生活不安をなくし、誰もが人間らしく働き暮らせる社会を実現するには、最低賃金の引き上げが欠かせません。



予備費
19,500円



税社会保険料
58,990円

その他 17,118円

年1回の結婚式に参加40,000円。
見舞金やプレゼント費用は、年間
36,000円(月あたり3,000円)。

美容・美容費 4,710円

散髪は2か月に1回4,000円
(月あたり2,000円)。

教養娯楽費 31,621円

休日は家での休養が多い。月4回は、友人や
恋人と映画や買い物を楽しむ(1回2,000円
で月8,000円)。一泊以上の旅行は年2回
(費用は年間70,000円)。定額制コンテ
ンツ(サブスクリプション)料、月2,000円。



交通・通信費 12,246円

公共交通機関もしくは自転車を利用。
車は持っていない。



食費 51,334円

朝晩は家で食べ、昼食はコンビニなど
でお弁当を購入(1食あたり600円)。
そのほかに、月2回同僚や友人と飲み
会・会食(1回あたり4,000円)。

住居費
55,000円

大阪市のワンルーム
マンション・アパート
に住み、家賃は管理費
込みで55,000円。



水道・光熱費 5,779円

家具・家事用品 4,909円

被服・履物 8,509円

スーツは2枚を着回し、シャツは
ワイシャツも入れて8枚。



保健医療 4,305円

だから今すぐ!

大阪府の最低賃金を引き上げて!

※大阪労連が2024年9月から実施しているアンケートに寄せられた声をご紹介します



物価高なのに
賃金は低いまま、
コンビニでおに
ぎり1個買うこと
すらためらしま
うこともある



貯蓄ができず、
年金や医療費負
担など社会保
障が乏しいので
将来に不安を感
じています



忙しい毎日
でストレス
はたまると
に貯金は
たまらない



60歳を過ぎて同じ仕事
でも賃金が減った。若
者だけでなく、再雇用者
の賃金底支えという意味
でも最低賃金の大幅引
き上げを望みます

最低賃金水準で働く人

7.5%
2009年

10年で
倍増

14.2%
2020年

すべての労働者の大幅賃上げと雇用の安定、人手不足の解消、最低賃金
全国一律今すぐ1,500円・めざせ1,700円!、ジェンダー平等、年金改善、
憲法を守りいかし、誰もが希望を持てる公正な社会の実現を!

あなたも労働組合にはいって働き方、暮らしを変えていきませんか。

私たち大阪労連が、最低賃金引き上げのために、みなさんの声を審議会に届けます!

こちらからアンケートにご協力ください▶



憲法をいかし、8時間働けば人間らしく暮らせる社会を! — あなたも労働組合へ —